



動く防犯カメラ!
市内11企業とまちの見守り協定締結

1月28日(水)、糸満市・糸満市教育委員会・糸満警察署・市内11企業の4者間による「ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」が水道部庁舎2階ふくらしゃ館で締結されました。同協定締結後には、日頃から事業所全体で飲酒運転の問題に取り組み、その活動が他の模範となる事業者に交付される適正飲酒推進優良事業者認定証を、當銘市長から7企業へ手渡されました。



悔しい思いをバネに頂点へ
高坂咲良さんがチアダンス日本一

東京都で開催されたALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2025において、チアダンス教室Cherry BlossomのチームBellmerが日本一に輝き、メンバーの高坂咲良さん(兼城小4年)と関係者らがその喜びを報告するため、1月28日(水)に市役所を訪れました。高坂さんは「前の大会では悔しい思いをしたけど、今回初めて優勝できてうれしかったです」と笑顔を見せました。



親子で平和を考える
童謡・絵本・ふれあいコンサート

1月31日(土)、西崎太陽児童センター母親クラブ「ひまわりの会」主催の童謡・絵本・ふれあいコンサートが同センターで開催され、多くの親子や地域住民が参加して音楽などを楽しみました。14時からスタートした第1部では、日頃から児童センターを利用する児童と「ひまわりの会」のメンバーが歌に合わせてダンスを披露。参加した親子や地域住民は披露されたダンスや歌に合わせて笑顔で手足を動かしました。ダンス後は、児童や「ひまわりの会」のメンバーが事前に収録した読み聞かせの動画を上映。大きな画面で見る読み聞かせに、参加した幼児は目を輝かせました。第2部には、伊良皆善子さんを講師に招き、童謡の背景に込められたメッセージを解説。解説の合間には、フルート奏者の玉那覇功さんの演奏に合わせて歌が披露され、会場にきれいな音色と歌声が響き渡りました。第1部でダンスを披露した金城寿李さん(西崎小2年)は「緊張したけど、大きな声で歌えて楽しかった。またコンサートをやってくれたら、今度はもっと大きな声で歌いたい」と元気いっぱいに話しました。

人と人、人と社会がつながる地域へ
第3回地域共生社会推進賞受賞報告

12月12日(金)に行われた九州・沖縄地域共生社会推進フォーラムで、糸満市社会福祉協議会が地域共生社会推進賞の団体部門で部門賞に輝き、その喜びを報告するため、伊敷康子会長らが市役所を訪れました。フードドライブや飲食店と協力した食支援、福祉団体・自治会と連携した見守りなどを展開。人と地域、企業をつなぐ循環型支援を構築したことが評価されました。



自助のために知識をつける!
災害時緊急避難訓練&防災フェスタ

1月25日(日)、糸満市と米須小学校運営協議会主催の米須小学校区避難訓練&防災フェスタが同校で実施されました。午前8時30分の緊急放送で訓練がスタート。児童らは家族とともに、徒歩や車で避難経路を確認しながら学校へ向かいました。防災フェスタでは、ミニ講話のほか、防災グッズづくりや消火器・車いす・応急搬送体験などを通して、発災時の対応方法を学びました。



発災後の支援・手当を迅速に
災害時における燃料供給に関する協定締結

1月26日(月)、糸満市と株式会社JAおきなわSSが「災害時における燃料供給に関する協定」を市役所で締結しました。同協定は、大規模災害が発生した場合、緊急車両や避難所などへ燃料供給を優先的にを行い、支援の安定化を図るために締結。古波蔵清取締役社長は「発災時に実効性のある体制を構築し、市民の皆さまの暮らしを守る力となるように取り組みます」と思いを話しました。



食で農業を活性化!
沖縄総合事務局ディスカバー農山漁村の宝受賞

市内在住の徳元佳代子さんが、沖縄総合事務局ディスカバー農山漁村の宝で優良事例と選定され、その喜びを報告するため、1月26日(月)に市役所を訪れました。徳元さんは「農業を活性化させるためには、農産物の食べ方を知り、買っていただくことが必要だと考え、食を楽しむ活動に取り組んできました。これからも、農家さんの支援ができるように頑張ります」と笑顔で話しました。

